

【KT-report 10/6】 私の月山神社を寿ぐ詩

吾が「上桜田町内会」と「宗教法人 月山神社」との不正常な関係を問題視し、るる記述して来た、それは、「月山神社」は宗教法人法に基づく列記とした宗教法人である中で、**国家や地方自治体に類似する高度な公共性を持つ団体である吾が町内会が宗教法人を直営すること自体を問題視**しているのである。

「月山神社」の存立そのものを問題視している訳ではない。ここにおいて、往古の建立精神を踏まえて、月山神社を寿ぐ詩を乗せた替え歌を作ったので以下に記載する。曲そのものを作曲したいが、その能力ゼロなので私が気に入った先人の曲をお借りすることとした。

F05 上桜田 月山神社を寿ぐ祝歌—歌謡曲

(原曲「御柱」)

もーみのたいほく おんばしら
かーみさくらだに こらいより
がっさんじんじゃの けいだい
がっさんじんじゃの はるまつり

さーとにくだりて かみとなる みーたてばっさい
がっさんじんじゃー りんとたつ ごんげんさーまと
まーつとあんずの たいほくが とりいのさーきの
かーみのよりしろ かざりつけ ぶたいをくーんだ

おくやまで ひーびくしんじの きやりうた
したいきて てーんかたいへい ねがいせば
しんいきに ほとけのせきひも ならびたち
ひもあつた こーどもみこしは さかだるで

すーわに まつりの まくが あ
てんから しんじょが ふりそそ
よろずの かーみと こだまな
いまでは りっばな ほんみこ

く やーまのかみさま やまのかみさま
ぐ こーころすまして ことをかたらず
る かーおはちがえど こころひとつの
し まーちのいやさか みなはやすらぎ

おねが い だー (ヨイサー ヨイサー ヨイサー)
てをあ わ す
ひろば で す
いのり ま す

一、上桜田に古来より 月山神社凛と建つ
権現様と慕い来て 天下泰平願いせば 天から神助が降り注ぐ
心清まして、言を語らず手を合す

二、月山神社の境内に 松とあんずの大木が
鳥居の先の神域に 仏の石碑も並び立ち 萬の神と木魂生る
顔は違えど、心一つの広場です

三、月山神社の春祭り 神の依代飾り付け
舞台を組んだ日もあつた 子供神輿は酒樽で 今では立派な本神輿
町の弥栄、皆の安らぎ祈ります

(注1) 音符直下の歌詞は、「御柱（歌唱—美咲／作詞：小林茂雄／作曲：美咲）」の1番目の歌詞

(注2) 替え歌の詩は大沼香作 2015 (H27) 年6月6日 (土)

F06 上桜田 月山神社崇敬賛歌—和讃

平調

詠歌約一分十五秒、和讃は約一分二十五秒で唱える

はれやかに

山タハウヨ

きーくらじーにー がーっさんーじんーじゃー
 つーきやまーのー おーしゃにーつらぬくー
 つーくよみーのー かみーよのーれいーにー

山タハウヨ

りんーとたーちー
 しんーばしーらー
 おしーえらーれー

山タハウヨ

さーいじはねーのけ しょーぶーつーとー
 みーなのちかーらで ふーーとーくー
 こーべをたーれる ひーーとーのー

山タハウヨ

わーごーうー(す)ー
 そーだーてーんー(と)ー
 いーきーかーたー(を)ー

山タハウヨ

(原曲「壽ぎ和讃(結婚賛歌)」の短歌部分抽出)

(和讃)

(以下、5・7・5・7・7)

一、桜地に 月山神社 凜と建ち 細事撥ね退け 諸仏と和合

二、月山の 御社に貫く 皆の力で 太く育てん

三、月読尊の 神代の霊に 教えられ 頭を垂れる 人の生き方

(注1);この楽譜は、「壽ぎ和讃」の短歌相当部分を抽出し、繋ぎ合わせたもの

(注2);楽譜・原曲は福聚(ふくじゅ)教会叡山流詠歌和讃音譜集に掲載

替え歌の詩(短歌)は大沼香作 2015(127)年6月6日(土)

F12 上桜田 月山神社を寿ぐ

(原曲「山形県民の歌」)

ひろき野をながれゆけども
ひのもとのかみによびかけあ
つくよみのおおきなこころあ
つきやまのやしらがはなつこ

がみがわもがみがわうみに入
つまりしあつまりしがつさんじ
らわれてあらわれてよろずのか
とだまがことだまがとわのい

るまでにごらざりけりにごらざりけり
んじゃはじんぎのもりにじんぎのもりに
みとほとけとどうざほとけとどうざ
やさかあまねくそそぐあまねくそそぐ

(注1);この楽譜は、山形県ホームページに掲載の山形県民歌より抽出

(注2);楽譜直下の歌詞は 最上川の1番の歌詞

(注3);替え歌の短歌は、大沼香作 2015(H27)年6月6日(土)

(短歌)

日本の神に呼び掛け 集まりし 月山神社は 神祇の杜に

月読尊の 大きな御心 現れて 萬の神と 仏と同座

月山の 社が放つ ことだまが 永久の弥栄 遍く注ぐ

(山形県民歌 最上川の歌詞)

広き野を ながれゆけども 最上川 うみに入るまで にごらざりけり

(end)